

トライアングルエヒメ横展開補助金 対象事業概要

農林水産

補助率 1/2

※補助金額の上限がございますので
詳細はお問い合わせください

採択事業名

高性能な映像を活用した農地の遠隔管理プロジェクト

社名

キャノンマーケティングジャパン
株式会社

本社所在地

東京都港区港南2-16-6
キャノンSタワー

担当者名

道光 祥子

担当者連絡先

03-6719-9376
agri_dx_ehime@canon-mj.co.jp

実装検証の概要

見える化が育む、次世代農業DX

高性能映像を活用した農地遠隔管理プロジェクト。花卉・農作物生産において、キャノンITソリューションズの画像AI連携プラットフォーム「Bind Vision」を導入し、**ネットワークカメラの高精細映像、ウェアラブルカメラのリアルタイム映像・音声、気象・土壌等の環境データを一元管理・可視化**します。**遠隔地からの農地状況把握や作業指示を実現し、生産業務の効率化**を図る実装検証です。また、データに基づく振り返りにより、熟練者の判断や経験を蓄積し、言語化困難なノウハウ・技術の次世代継承を支援。これらの取り組みを通じて農作物の品質向上・収量増加を促進し、愛媛県内の農業課題解決を目指しました。

WEBサイト



実装検証の成果

DXによる見える化で実現、効率・品質・技術継承の三位一体革新

本事業では3つの主要 KPI を設定し成果検証を実施。第一に「業務効率化」として、相原バラ園で遠隔での農地状況確認により、**オーナーの松山市内から遠方農地への往復時間や作業時間を約100時間/月(2025年10~12月実績)と大幅に削減**し、削減時間を他の生産活動や経営判断に有効活用。第二に「**歩留まり改善・収量増加**」として、環境データと映像による育成管理の最適化を実施し、**相原バラ園では収量を対前年約14%改善、日高農園ではミニトマト・里芋共に対前年約30%改善**しました。第三に「技術指導と継承」。ウェアラブルカメラで熟練者の作業、特に高度な技術を要する「芽接ぎ」等の映像を記録・共有し、**映像フィードバックを通じて従業員の技術自己評価が平均2.1Pt向上**。ダッシュボード「Bind Vision」上で可視化、画像と合わせて蓄積し、勤やノウハウを数値化することで技術継承につながるデジタルアーカイブを整備しました。

補助金の対象物

- 機器導入(カメラ、センサー、ルーター等通信部)
- 機器設置・工事(工事に伴う部品購入含む)
- 機器・システムセットアップ作業
- サービス利用料(ダッシュボード、ウェアラブルカメラ、通信料等)

導入費用項目

※金額はお問い合わせください

【初期費用】

- カメラ・センサー・ネットワーク機器本体
- 工事・設置費用(設置用部材等含む)
- BindVision 初期設定費用
- Safie 初期費用(オプション)

【月額】

- BindVision 月額費用
- 通信料・各種関連サービス利用料
- Safie月額利用料(オプション)



こんな企業におすすめ

- 遠隔で農地の状況を確認し、見回り・移動の負担を減らして効率的に管理したい方
- 作業が熟練者の勤や経験に依存しており、判断基準の標準化や技術継承に課題を感じている方
- データ取得により作業・環境の最適値を導き出し、収量向上や歩留まり改善を図りたい方

注記

本募集は、愛媛県の令和7年度2月補正予算の成立及び国の地域未来交付金(地域未来推進型)の交付決定を経て実施するため、事業の中止や内容の変更が生じる場合もあるのでご注意ください。

愛媛県デジタルシフト推進課
TEL 089-912-2280



最新情報は
こちらから